

たかはぎ 議会だより



平成26年第1回臨時会

会期 5月2日～5月15日

議案に対する質疑	2
委員会審査報告	3
討論	6

平成26年第2回定例会

会期 6月13日～6月25日

議案に対する質疑	7
委員会審査報告	8
市政に対する一般質問	10



2014年8月5日 No.130

平成26年第1回臨時会に提出された議案等

事件番号	件名	内容	審議結果
報告第4号	専決処分の承認を求めることについて(高萩市国民健康保険税条例の一部改正について)	地方税法等の一部改正に伴い、課税限度額の引き上げと軽減基準額の見直しを行ったことを報告するもの	原案承認
報告第5号	専決処分の承認を求めることについて(平成25年度高萩市一般会計補正予算(第8号))	歳入歳出それぞれに1億466万1千円を追加したことを報告するもの。内容は、国民健康保険事業特別会計財源補てん分繰出金。	原案承認
報告第6号	専決処分の承認を求めることについて(平成25年度高萩市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号))	給付費の伸びなどにより、歳入歳出それぞれに4,306万6千円を追加したことを報告するもの	原案承認
議案第39号	高萩市医療福祉費支給に関する条例の一部改正について	小児給付対象を拡大し、子育て環境の整備を図るもの	原案可決
議案第40号	平成26年度高萩市一般会計予算	平成26年度の当初予算122億8,000万円を定めるもの	原案可決
議案第41号	平成26年度高萩市国民健康保険事業特別会計予算	平成26年度の当初予算32億9,300万円を定めるもの	原案可決
議案第42号	平成26年度高萩市後期高齢者医療事業特別会計予算	平成26年度の当初予算2億9,400万円を定めるもの	原案可決
議案第43号	平成26年度高萩市介護保険事業特別会計予算	平成26年度の当初予算25億1,850万円を定めるもの	原案可決
議案第44号	平成26年度高萩市霊園事業特別会計予算	平成26年度の当初予算870万円を定めるもの	原案可決
議案第45号	平成26年度高萩市水道事業会計予算	平成26年度の当初予算12億6,564万7千円を定めるもの	原案可決
議案第46号	平成26年度高萩市工業用水道事業会計予算	平成26年度の当初予算3億773万3千円を定めるもの	原案可決
議案第47号	高萩市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	議会活動の範囲の明確化に伴い、費用弁償を支給する場合に議会全員協議会等を追加するもの	原案可決
議案第48号	平成26年度高萩市一般会計補正予算(第1号)	歳入歳出それぞれに4,939万3千円を追加するもの。内容は、東日本大震災災害廃棄物対策経費等。	原案可決
諮問第1号	公の施設を利用する権利に関する処分についての異議申立てに係る諮問について	異議申立てについて決定するため、地方自治法の規定により議会に諮問するもの。却下することが適当であると答申した。	



災害廃棄物仮置き場

今川敏宏 議員
 質問 臨時議会は議案をあらかじめ告示しなければならないはずだが、最終日に追加議案として出した理由を伺う。
 市民生活部長 災害廃棄物の仮置き場の公園に廃棄物の量が予想以上に残っていることから、公園利用周辺環境の保全という観点から緊急性があると判断し、提案させていただいた。

議案第48号 平成26年度高萩市一般会計補正予算(第1号)

議案質疑

委員会審査報告

各会計の総額及び前年度比較

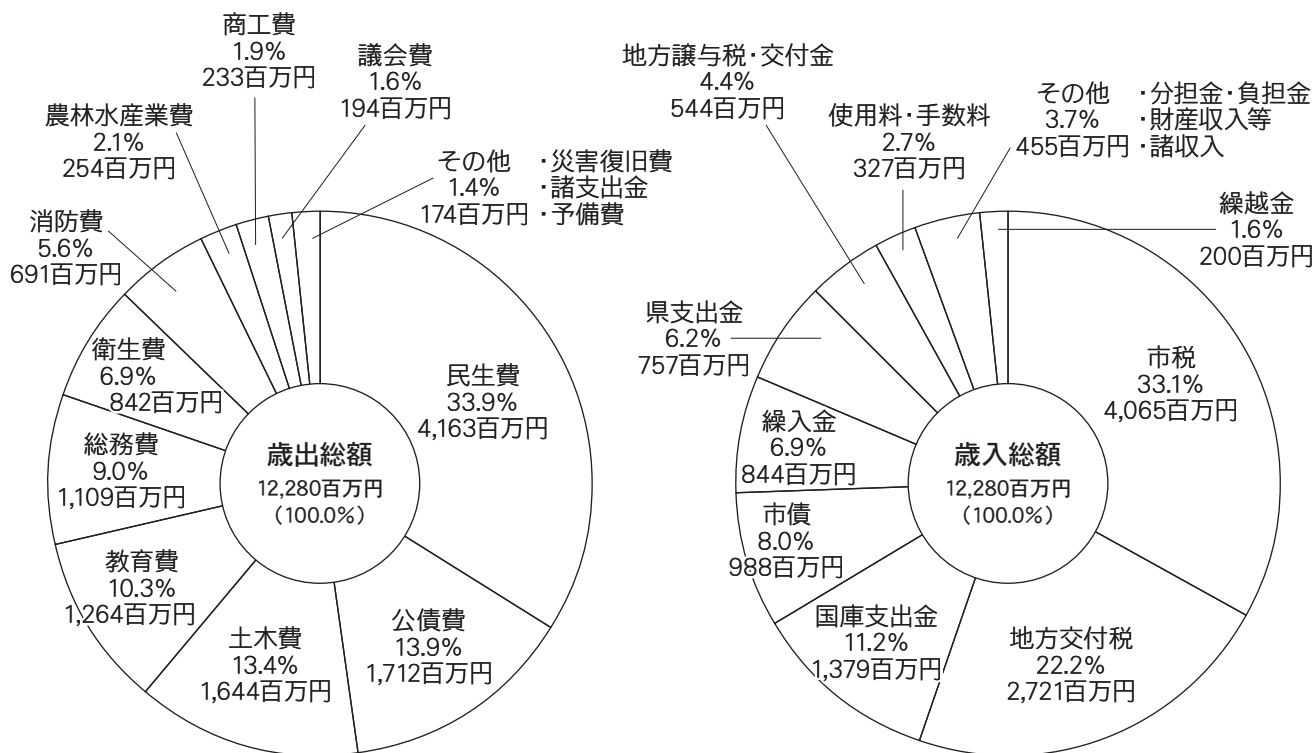
(単位:千円)

会計別	本年度	前年度	増減
一般会計	12,280,000	12,120,000	160,000
特別会計			
国民健康保険事業	3,293,000	3,263,000	30,000
後期高齢者医療事業	294,000	285,000	9,000
介護保険事業	2,518,500	2,469,000	49,500
霊園事業	8,700	20,000	△11,300
企業会計			
水道事業	1,265,647	1,032,677	232,970
工業用水道事業	307,733	261,057	46,676

予算特別委員会

今年は、市長の交代により、新年度当初予算案の提出が5月となり臨時会での審議となりました。
議会は、当初予算については予算特別委員会を設置して審査することとしました。

一般会計予算の構成比



問 アイラブ高萩・まちづくり推進経費について、どのような事業であるのかを聞く。

答 これまでの「げんき！高萩づくり事業補助金」と「こころの里シティづくり補助金」を一本化し、地域ぐるみのまちづくりを目的とした事業を行う団体を支援する経費である。イベント支援協働事業では団体と行政が協働で開催し、重点分野事業ではテーマを挙げて、共に知恵等を出



○平成26年度高萩市一般会計予算

問 自動体外式除動器の設置場所を具体的に表示できないか。

答 表示できるよう調査します。

予算の審査については、一般会計について5月8日と9日に、特別会計及び企業会計については5月12日の3日間にわたって行いました。次のような質疑・意見がありました。

委員会審査報告

し合いながら取り組む事業である。案としては、少子化対策や市制施行60周年記念事業等を考えている。

問 コミュニティFM支援について、26年度予算では、計画額より386万円の市負担増になる。4年後の計画補助金48万円、自主財源1000万円、市負担率50%と見込んでいるが、これでFM放送をやっていく経費が足りるのか。まずまず泥沼には

まっつて、市の補助金がどんどん増えていくのではないかと危惧している。

答 26年度市の負担率で言いますと、計画では62.8%ということでした。今回の予算額で申ししますと、ご指摘のとおり、73.7%と、10%上がっております。最初に計画を出させていただきましたが、4年後の計画につきましても、この計画額を確保することは非常に厳しいのかなと、そういうふうにも思っております。

問 非常用給水施設整備事業は、小中学校と福祉センターの予算ですが、災害時の民間協力井戸の整備も必要と提案してきたがどうなっているのか。

答 どのように整理されているか後日報告いたします。

問 新婚世帯に対し家賃を1万円、3年間補助する事業ですが、会社が

ら住宅手当を支給されている世帯でも対象になるのか。

答 公的制度支援を受けていない方については、対象になります。

問 地域少子化対策強化経費の内容は。また、類似事業との違いを整理しないとならいい回しになりかねないと思う。

答 目的は結婚から妊娠、出産、育児についての各ライフステージにおいて切れ目のない支援を行うことで、そのライフステージごとに必要な情報、結婚前、妊娠、出産、育児、0歳、1歳、2歳、各ステージごとにきめ細かな情報を総合的に体系的に提供できるホームページを作成して、各皆様方が容易にストレスなく、その情報を得られるような仕組みづくりをしていきたいと考え、サイトの中にいろいろな相談フォームのメール相談を受け付ける窓口を設置し、その相談にできる限り適切に回答できるようにするもの。

問 ブランド創出委員会、3部門に分かれて作業していたが、その後どうなっているか。

答 高萩ブランド委員会として、観光、グルメ、はぎまろと3つに分けた構成です。

問 はぎまろがブランド化、そんなことはあり得ない。どのようにブランドと結びつくのか。

ンドと結びつくのか。

答 はぎまろは、震災以降の復興PRにも活用していると理解しています。今後しっかりと商工会、観光協会やさまざまな方々と議論をしていただいて、委員会のあり方について検討を進めていきます。

問 津波避難道路整備事業について。
答 今回は浜野町踏切の民有地の部分を整備する。踏切内の歩道の拡幅については、現在JRと協議中である。



浜野町踏切

問 ビーチバレーボール大会誘致経費について、今回だけではなく公式戦や練習場として誘致してはどうか。
答 可能であるか今後検討してまいります。



海岸清掃（前浜）

問 通学用自動車運行経費254万8千円の内容は。

答 2名の方々が横川から君田中学校まで登下校時に送迎している自動車の運行です。送迎以外の時間帯は、学校の用務手として勤務しています。

問 小中学校教育用のパソコン整備事業について。

答 ウインドウズXPのパソコンが小学校5校で39台、中学校4校で171台、合計で210台をウインドウズセブンに交換する。パソコン教室用と教員が授業に使用するパソコンでは内容が違います。また、いろいろと付属設備の経費も含まれますので、予算内の事業での実施いたします。

文教厚生委員会

5月7日、当委員会に付託された報告3件、議案1件の審査を行った。

○専決処分の承認を求めることについて（高萩市国民健康保険税条例の一部改正について）

問 専決処分の内容は。

答 地方税法等の一部改正に伴い、高萩市の国保税条例の一部を改正するもので、4月1日施行であったため専決処分により条例の改正となりました。国保税の課税限度額の引き上げと軽減基準額の見直しの2点です。課税限度額の引き上げでは、後期支援分と介護分がそれぞれ2万円の引き上げとなります。軽減基準額の見直しでは、5割軽減基準の算定人数に世帯主も改正後は含まれることになりました。2割軽減額では、基準額の加算額が改正前は35万円であったが、改正では45万円となります。

問 最高限度額としてどうなるのか。

答 77万円が81万円になります。

○専決処分の承認を求めることについて（平成25年度高萩市一般会計補正予算（第8号））

○専決処分の承認を求めることについて（平成25年度高萩市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号））

問 今回の補正予算、1億円からの繰入れの背景と要因は何か。

答 要因の1点は、歳入において、共同事業交付金が見込みに対し大幅に減少したこと。2点目としては、歳出の中で保険給付費の支出額が、想定を上回って増加したこと。

この減少と増加によりまして平成25年度国保特別会計に赤字の発生が見込まれましたので、一般会計からの1億466万1千円、支払準備基金から600万円の繰り入れを行い、赤字決算とならないよう予算措置をしました。

○高萩市医療福祉費支給に関する条例の一部改正について

問 条例の施行日がなぜ10月1日なのか。

答 今回のマル福の拡充は、県の制度拡大に合わせて市単独分を上乗せして実施するものであり、高萩市が先行して実施しますと対象者の受給者証更新や医療機関の審査機関への診療報酬請求事務などが混乱することなども考えられますので周知期間なども考慮して、県と足並みをそろえて実施することにしました。

諮問に関する審査 特別委員会



岩倉幹良議員から高萩工業高等学校校跡地人工芝サッカー場利用に関して、地方自治法第244条の4の規定に基づき、市長に異議申立てが提出され、これに関

して市長から議会に対して意見を求める諮問が行われ、これを審査するために議会に諮問に関する審査特別委員会が設置されました。

第2回審査特別委員会で、総務部長から異議申立てに関する法的説明を求め、異議申立て者から補足説明を受けた後、各委員の質疑が行われ、委員長が異議申立て者に、異議申立てに関して次のように質問をしました。

委員長 委員長として岩倉委員に確認したいことがあります。今回の異議申立ては地方自治法第244条の4の規定に基づき、公の施設を利用する権利に関する処分について提出されたわけですが、岩倉委員は、石

滝サッカー場の利用に関して、いつどこに申し込みをし、誰からどのような不利益処分を受けたのか説明願います。

岩倉委員 事務取扱要領が無効であるにもかかわらず、その要領をもつて、その施設を利用するということは・・・

委員長 岩倉委員、私の言ったことに答えてもらいたいです。そういう事実があったのか。

岩倉委員 事実はないです。委員長 ないならいいです。

異議申立てに関して、各委員から意見を求めた後、採決の結果、却下することが適当10人、認容することが適当4人となり、諮問に関する審査特別委員会として、市長への意見として、却下することが適当であると決定しました。

※地方自治法第244条の4

普通地方公共団体の長がした公の施設を利用する権利に関する処分に不服がある者は、都道府県知事がした処分については総務大臣、市町村長がした処分については都道府県知事に審査請求することができる。この場合においては、異議申立てすることもできる。



討

論

議案第40号 平成26年度高萩市
一般会計予算

賛成討論 今川敏宏 議員

議会は最高議決機関であり、議員はその構成員です。議員は各々意見を持っており、全員が少数意見を持っているということです。そして発言する機会は全員平等に保障されています。16人それぞれ違った少数意見を持ち寄って議論がされ、最終的には採決という方法で多数決により表決し、議会の決定となります。これは議会制民主主義のルールであり、誰人も違えることはできません。議員が数の力を否定するならば、それは自分が議員であるということを否定することになるのです。しかも、その採決に参加したならば、反対意見のものであっても、議決要員の一人となるのです。その人も加わって決めたのであります。

最近、討論の度に数の力とかの話が出ていますし、討論しないことが卑下されるとすれば、はなはだ遺憾であります。この新しい予算が、高萩市の復興に、高萩市民の夢と希望に向かうための一歩になることを、心から願ひ賛成討論といたします。

議案第41号 平成26年度高萩市
国民健康保険事業特別会計予算

反対討論 平 正三 議員

国保事業運営が全国の自治体で苦しくなった大きな要因は、国の補助金が国保給付金の50%から半額の25%に減らされたことによるものである。国保運営の抜本的改善を図るには、国の補助金をもとに戻すべきである。それまでは、一般会計から繰入れを行い住民の負担を抑え、住民の暮らしを守っていくことが求められている。しかし、高萩市は財政健全化の名のもとに、国保会計への繰入れを9千万円から4千万円に大幅に減額し、その財源不足を賄うために平成24年12月議会で、国保税の9・51%引き上げが行われ、市民の負担が耐え難いものとなっている。

平成26年度の一般会計からの国保会計への法定外繰入れが6千万円になっているが、少なくとも北茨城市並みの繰入れを行えば、住民の国保税の負担が大きく軽減されることは明らかである。

国保会計への一般会計からの繰入れを増やし、国保税の引き下げを求めて反対討論とする。

諮問第1号 公の施設を利用する権利に関する処分についての
異議申立てに係る諮問について

反対討論 岩倉幹良 議員

高萩工業高校跡地に人工芝サッカー場をつくる目的については、茨城県から購入した廃校施設を市民の運動広場として開放し、地域住民同士の交流や健康増進を図るとしており、この施設が地方自治法244条「地方公共団体は、住民の福祉を増進する目的をもつて、その利用に供するための施設（これを「公の施設」という）を設けるものとする」の規定にある公の施設である。ましてや財政極めて厳しい高萩市が1億円をかけてつくったサッカー場ですよ。これを公の施設と言わずして、何と言えればいいのでしょうか。公の施設であるならば、設置及び管理に関する事項は条例で定めなければならないと法は規定している。にもかかわらず条例をつくらないことは法令に違反し、その行為は無効である。条例を制定しないことで、他の公の施設を利用する市民との間に不当な差別的取扱いが生じている。看過できない。

反対討論 小宅 誠 議員

委員会では、3本の決定事項、却下、棄却、認容を中心に提案されました。論点としては、「適法要件を満たしていないので不適法である」と。採

決に入り、多数の委員は却下を選択したのです。市長が議会に諮問してきた事案に対し、委員会では却下したということは、門前払いを意見することなのです。私は、委員会の答申に納得することはできず、反対討論とします。

反対討論 寺岡七郎 議員

人工芝サッカー場はさまざまな問題を抱えており、議会において審議すべきと提案をしたが、議員の皆さんは何ら反対の理由を示さず否決としたことは記憶にあると思います。これを私は数の暴力と理解しています。議会制民主主義とは少数意見を尊重し多数の意見で決することです。しかし多数の意見もなく数の力だけで否決することは誠に残念であります。議会は審議機関であり、議決機関です。まして議員はチェック機関の立場です。理由を示さず否決するなど私は考えられません。時あたかも議会基本条例が制定された同じ日であります。議会基本条例では、公平性・透明性が要求されています。また、議論の内容を明確にすべきとなっています。他市に比べてすばらしい条例であっても、それを活用するのは議員です。「仏つくって魂入れず」で、審議機関であるべき議会が審議を拒否することは機関としての自殺行為であります。

平成26年第2回定例会に提出された議案等

事件番号	件名	内容	審議結果
報告第7号	専決処分の承認を求めることについて（損害賠償の額の決定及び和解について）	相手方に損害を与えたことに伴い、賠償金84万2,400円を支払い和解したことを報告するもの	原案承認
報告第8号	専決処分の報告について（損害賠償の額の決定について）	議会の委任による市長の専決事項について報告するもの	—
報告第9号	平成25年度高萩市一般会計予算継続費繰越計算書について	公営住宅避難設備整備事業ほか2事業の翌年度通次繰越額を報告するもの	—
報告第10号	平成25年度高萩市一般会計予算繰越明許費繰越計算書について	高萩中学校校舎耐震補強・改修事業ほか16事業の翌年度繰越額を報告するもの	—
報告第11号	平成25年度高萩市水道事業会計予算繰越計算書について	建設改良費の繰越額及び事故繰越額について報告するもの	—
報告第12号	平成25年度高萩市工業用水道事業会計予算繰越計算書について	建設改良費の繰越額について報告するもの	—
議案第49号	高萩市市税条例等の一部を改正する条例の制定について	市民税の法人税割の税率の引き下げ、軽自動車税の平成27年度からの税率引き上げ等を行うもの	原案可決
議案第50号	高萩市都市計画税条例の一部改正について	地方税法等の改正に伴い、条例で引用する条項の整理を行うもの	原案可決
議案第51号	高萩市火災予防条例の一部改正について	屋外での大規模な催しに関し防火管理を定めるもの	原案可決
議案第52号	平成26年度高萩市一般会計補正予算（第2号）	歳入歳出それぞれに3,850万9千円を追加するもの	原案可決
意見書案第2号	新聞購読料への消費税軽減税率適用を求める意見書の提出について	新聞購読料への消費税軽減税率適用を求める意見書を政府に提出するもの	原案決議
意見書案第3号	農業改革に関する意見書の提出について	農業改革に関し、生産現場の実態を考慮し慎重に対応するよう求める意見書を国会及び政府に提出するもの	原案決議

議案第49号 高萩市市税条例等の一部を改正する条例の制定について

平 正三 議員

質問 法人税税率は、標準税率は12・3％から9・76％に、制限税率は14・7％から12・1％に引き下げられる。軽自動車税は、平成27年度から原動機付自転車、軽二輪、四輪以上の家用乗用車及び二輪の小型自動車の標準税率が1・5倍、その他1・25倍に引き上げられる。法人税を引き下げながら、軽自動車税を引き上げる理由について伺いたい。

総務部長 法人市民税の引き下げは、地域間の税源の偏在性を是正し、財政力の格差縮小を図る目的で行われる。軽自動車税の見直しは、小型自動車税の税負担の均衡を図る目的で行われる。

議案第51号 高萩市火災予防条例の一部改正について

大足光司 議員

質問 露店等を開設しようとする場合の届出について、祭礼や縁日、花火大会その他の多数の者が集合する催しに際し火気器具等を使用する露店を開設する場合は、実施状況を届け出ることが義務付けされる。その露店を開設する場合、届け出るのは露店を開設する者であるのか、それとも催し物を主催する代表者なのか。

消防長 多数の者が集合する場所で対象火気器具等を使用する場合の露店等は、一店舗からでも届け出が必要である。届け出の義務付けは対象火気器具等を使用する露店等を開設する者である。また、指定された催しについても、主催者ではなく露店等の開設者となる。

議案質疑

総務建設経済委員会

6月20日、当委員会に付託された報告1件、議案4件、陳情2件、請願2件の審査を行った。

○高萩市市税条例等の一部を改正する条例の制定について

問 法人税割の改正内容と、本市財政への影響はどうなるのか。

答 地方法人税(国税)2・6%の創設により、法人市民税の税率を14・7%から12・1%に2・6%引き下げるものです。完全施行された後の平成28年度の法人市民税の減収は、約6700万円になるが、地方法人税(国税)が地方交付税の原資になり、地域間の財政力格差の縮小のため地方公共団体に再配分されるため、本市では同等以上の交付税がある見込みです。

問 軽自動車税の税率見直し(平成27年度分から)のうち四輪軽自動車についての具体的な内容について。

答 現在の登録台数は、軽自動車四輪乗用自家用が7466台、四輪貨物用のうち営業用が24台、自家用が2478台ある。登録済の車と平成27年3月までに取得した車には現行税率が適用される。ただし、最初の新規検査から13年を経過した三輪以上の軽自動車については、平成28年度分から、概ね

20%重課を導入する。例として、平成27年4月以降に取得の軽四輪乗用自家用の場合、現行7200円が、1・5倍の1万8000円になる。



軽自動車(乗用と貨物)

○平成26年度高萩市一般会計補正予算(第2号)

問 総務費のうち、辺地共聴施設整備事業3726万2千円の事業内容と整備場所について伺う。

答 地上デジタル放送の難聴地域に共聴施設を整備する場合、共聴組合に、総務省が補助金を出す事業です。整備場所は、中戸川、田代、米平、福平、大荷田、菅の沢の6地区です。今後共聴組合を検討中の地区は大金田、柿の木平、文添の3地区です。

問 農業費のうち、機構集積支援

経費124万7千円の事業内容を伺う。

答 農地中間管理機構と関係のある農業委員会が、市内の遊休農地の所有者を対象に農地の貸付等の意向を調査するものです。①自ら耕作するか。②農地中間管理事業に利用するか。③誰かに貸付けるかを調査します。調査対象者は1380名を予定しています。

○総合運動広場設置に関する陳情

グリーンタウンてつな粗造成地利活用計画については、地元自治会の要望もふまえて7月に第4回検討委員会を開催し、計画案を策定し議会に報告する旨の説明を受け、継続審査とする。

○労働者保護ルールの現行制度の維持・改善を求める請願

労働者派遣法改正案は国会において審議中である。内容を精査検討するため、継続審査とする。

○規制改革会議農業ワーキンググループ「農業改革に関する意見」に関する緊急請願

請願提出者より出席・発言の申し出があり、茨城ひたち農業協同組合代表理事組合長 大越實氏の説明を聴取した。全中は全国700農協の監査・指導を行い、全農は資材の共同購入、米・野菜等の共同販売を担っており、農協には必要な組織である。本年8月半ばには、自らで改革案を提案する予定との

こと。
採択の上、意見書を提出することとする。

文教厚生委員会

6月19日、当委員会に付託された陳情1件の審査を行った。

○子供の甲狀腺超音波検査の継続を求める陳情書

市が平成25年度に実施した子供の甲狀腺超音波検査を今後の影響を考えて継続を求めるもので、質疑等が行われた。

問 検査の結果、経過観察・要精密の判定を受けた方への今後の対応はどのようなになるのか。

答 要精密判定者は、26年度も市が全額負担で受診をしています。また、経過観察判定者には、1年後の受診をお願いしています。

委員からは、市は市民の健康を守るためにも、国と東電に責任をしっかりと求めていくべきと意見があった。

採決の結果、全会一致で採択し、陳情書を市長に送付し、その経過と結果について報告を求めるべきものとなった。



震災復興等対策特別委員会

6月23日、執行部から高萩市本庁舎再建（災害復旧）工事、基本設計、実施設計など進捗状況の説明を受け、工事費の高騰など心配はありますが、予定どおり進んでいることが確認されました。その他、放射線事故対応の安定ヨウ素剤の管理と、県の津波対策関連事業（テトラポット追加、河口部堤防かさ上げ）の説明を受けました。

請願・陳情の審議結果

新聞購読料への消費税軽減税率適用を求める陳情	採 択
子供の甲状腺超音波検査の継続を求める陳情書	採 択
総合運動広場設置に関する陳情書	継続審査
労働者保護ルール of 現行制度維持・改善を求める請願	継続審査
規制改革会議農業ワーキンググループ「農業改革に関する意見」に関する緊急請願	採 択

委員会視察報告

◆総務建設経済委員会◆

5月20日～5月22日

○鳥取県境港市

・観光行政について

○岡山県真庭市

・観光回廊真庭づくりについて

・バイオマス産業創出事業について

境港市は、古くから天然の良港として栄えていましたが、時代の流れとともに漁業の不振が続き、観光客の減少とともに商店街は寂れる一方でした。

こうした状況を打破するため商店街の振興策としてまちづくりを検討する中で、地元出身の漫画家、水木しげる氏の代表作である「ゲゲの鬼太郎」の妖怪ブロンズ像を設置し「水木しげるロード」として整備しました。現在は、「さかなと鬼太郎のまち境港」として、水木しげるロードと水産業を結びつけ相乗効果を図り、ピーク時には年間372万人が訪れる県内でも有数の観光地となっています。

真庭市は、当市の面積の4倍を超える総面積828km²という広大な市域を有し、北部には大山隠岐国立公園に属する蒜山（ひるぜん）

高原、南部には城下町などの観光資源があります。それらの観光スポットを結んで、点から線へ、線から面へと広げ、市全体の観光振興につなげる「観光回廊真庭」づくりに取り組んでいます。



また、豊富な森林資源を活かしたバイオマス産業に取り組み、市庁舎の冷暖房にも木質バイオマスを利用していました。

◆文教厚生委員会◆

5月19日～5月21日

○新潟県見附市

・健康運動事業について

○富山県魚津市

・地域における住民主体の活動と介護予防について

見附市は、中高年齢者の寝たきり予防に向けて健康運動教室を開催しています。特徴は、大学・ベンチャー企業・自治体が連携して取り組んでいるところです。体力年齢では約15歳の若返りと医療費

の一人当たり10万円の抑制効果を実証したとのこと。

対象者は概ね40歳以上の市民で、教室でまず体重や筋肉・脂肪の量を記録します。そして脳血管疾患の予防のための有酸素運動と転倒骨折予防のための筋力トレーニングを行います。これらのデータを企業のシステムに記録し、企業は、個人ごとのレポートを作成し個別の指導を行います。参加者はこのレポートにより効果を確認し、運動継続の意欲を高めます。

魚津市では、高齢化率が現在30.1%であり、ひとり暮らしや高齢者のみの世帯が増加した。そこで、各個人の体力能力を維持させながら、個人を支える地域づくりが始まりました。

ふれあい・いきいきサロンを開催し、家族介護能力の低下を地域ぐるみの見守りネットで高齢者を地域で支える取り組みを行っています。社会福祉協議会に委託し、地区活動として小学校区を基盤にグループ活動の育成支援やリーダー研修を行っています。





平 正三議員

東海第2原発問題について

質問 東海第2原発再稼働問題は、国の原子力政策やエネルギー政策の一般的問題ではなく、高萩市3万近い市民の命と安全を守るための具体的な問題である。東海第2原発の再稼働問題についての見解を求める。

市長 原子力発電の再稼働につきましては国のエネルギー政策として決めることであり、高萩市が単独で判断するものではないと考えております。

コミュニティFMについて

質問 大子町ではコミュニティFMを設備し、全町民を対象に緊急告知FMラジオを設置している。緊急告知FMラジオは行政防災無線戸別受信機と同様の機能を持っている。戸別受信機設置費用は1台当たり6万4800円、緊急告知FMラジオの設置費用は1台当たり8600円、戸別受信機より7分の1安く設置できる。緊急告知FMラジオの設置の検討を提案したい。

市長 緊急告知ラジオは、現時点



緊急告知FMラジオ

では導入することは考えておりません。

全国学力テスト問題について

質問 市民から全国学力テストの学校別公表に不安と疑問が寄せられている。全国学力テスト公表問題についてどのように考えられているのか伺いたい。

教育長 高萩市は平均正答率や学校名の公表は行わず、これまで同様に高萩市の学校全体と全国や茨城県との差及び本市の課題や対策について公表していきたいと考えている。なお、学習状況調査の生活習慣や学習習慣などについても公表していきたい。



寺岡七郎議員

FMと戸別受信機について

FM放送の理事の責任について

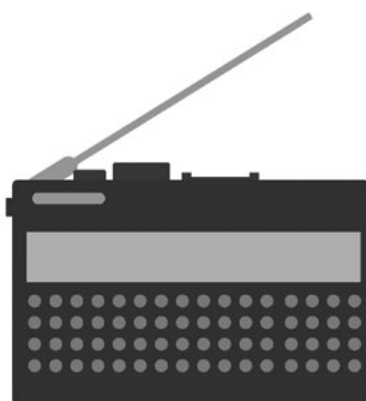
質問 FM放送の全ての責任は理事が負うべきである。たとえ頼まれたとしても引き受けた以上自らの責任であります。収益事業を行うとすれば相当な覚悟が必要であります。赤字ならば税金で穴埋めすればよいという安易なものではない。税金で穴埋めするとは市民に責任を取ってもらうということであります。公金をつぎ込むときは運営責任を明確にした上で公金をつぎ込むべきであります。しかし、25年度、26年度事業計画を見ても理事の責任は全く見えてこない。理事には責任はないと考えているのか。

市長 特定非営利活動促進法第8条の規定では、理事の責任として代表理事、その他の代表者が職務を行うことについて第三者に加えた損害を賠償する責任を負うことになっております。特定非営利活動法人といえども社会的活動を行

う以上、コンプライアンスの姿勢や体制が求められるといえます。このようなことから理事が注意義務を怠った結果、NPO法人に損害を与えた場合、法人に対してその損害を賠償する義務があると思われる。

質問 計画で年間1000万円程度の事業収益を計画しております。総務省も財源計画の裏付けがなければ許可しません。本日に1000万円の事業収益を見込んだとすれば皆さんの計画と言わざるを得ない。許可を受けるための計画であるとすれば虚偽の申請になる。

市長 今後の動向を注視し、総合的に検証してまいります。補助金を際限なく出し続けるという考え方はないということをぜひご理解いただきたい。





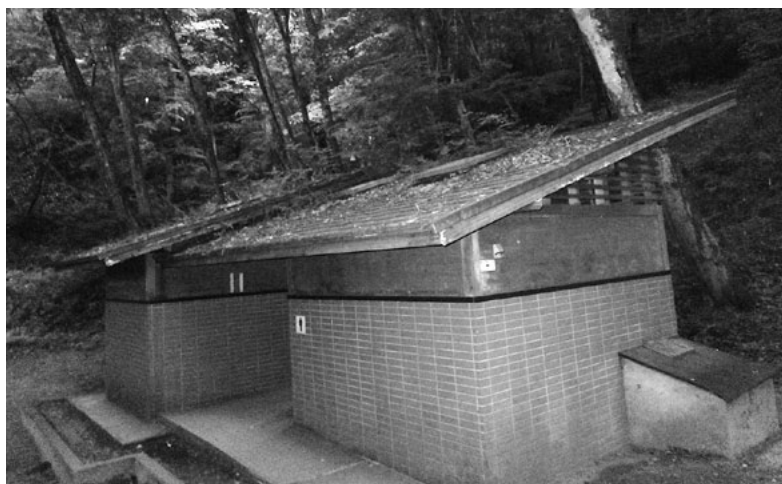
大森要二 議員

高萩市の観光について

質問 観光地の公衆トイレに関する取り組みについて質問いたします。観光地トイレの印象は、観光地全体の印象に影響します。花貫溪谷を訪れた観光客に快適な時間を過ごしていただき、再訪を促すため観光地の心からのおもてなし、意識向上の一環として、集中的に公衆トイレを整備し、大便器の洋式化、水洗浄便座の設置、バリアフリー化などに取り組むこと。

高萩市は、これまでも恵まれた自然環境を生かしながら、産業と観光振興を図る取り組みが行われてきましたが、この資源の一翼を担うアイデア仕掛け、取り組みなどが期待されます。高萩市の観光振興計画についてどのように推進していくのか考えを伺います。

市長 観光客の誘致のためには観光施設の老朽化やあるいはトイレの環境の悪さというものについては、高萩のイメージを左右するものであり大変重要なことであると考えてございます。



小滝沢キャンプ場の公衆トイレ

さまざまな施設について、今後、計画的に整備を進めていき、観光振興に努めてまいりたいと考えております。

経営戦略部長 ご指摘の施設の破損部分、及び案内看板につきまして、では早急に補修いたします。また、今後、施設については留意して管理をしていきたいと考えております。洋式化、バリアフリー化についても検討してまいりたいと考えております。



岩倉幹良 議員

高萩工業高等学校跡地

サッカー場について

質問 6月13日茨城新聞の報道によれば、11日明秀学園理事長が本市を訪れ、地域振興策への寄附金5500万円の目録を、市長に手渡したことが掲載された。市長は「子供たちがスポーツをしている姿が戻ってきただけでも市の活性化につながる。サッカー場を開放していただくなど、今後も信頼関係を構築し、市としても協力して行きたい」と語ったとのことであります。これは全くおかしい話でありまして、この施設は高萩市の施設ではないのですか。それを「サッカー場を開放していただく」との言い方は、この施設が明秀学園のものだとしなければ、こんな言い方はできない。5500万円の寄附を受け、実質明秀学園が作ったようなものだから、市としては公の施設だと言って、設置及び管理に関する条例を制定することができないでいる。

市長 ご指摘のとおり新聞報道がございまして、私も大変驚いたところでございます。あの言葉をそ

のまま使ったということにつきましては、覚えておりません。誤解を招くような表現があったのかもしれない。日本スポーツ振興センターの助成金は、広く市民の利用に供される施設に対する助成であり、行政財産や公の施設であることが要件ではない。なお人工芝サッカー場に係る条例等の制定については、現在精査しております。



サッカー教室で学ぶ児童

その他の質問事項
○コミュニティFMについて



菊地正芳 議員

図書館の運営について

(1) 読書通帳の導入

質問 子供、大人に限らず、良書と出合うことは人生において、とても重要なことである。子供を中心に市民の読書意欲を高める一助となる「読書通帳」の導入について伺う。

教育部長 本市では、レシートプリンターを導入し読書意欲の向上に努めてまいります。

(2) デジタル化資料の閲覧サービス

質問 国会国立図書館では、今年1月からデジタル化資料を全国の公立図書館や大学図書館などで閲覧・複写ができるサービスを開始した。本市でも導入できないか伺う。

教育部長 承認の手続きをし、利用できるようにします。

防災行政について

質問 東北大学災害科学国際研究所が監修した「みんなの防災手帳」は、災害の発生前から、発生後の復旧・復興まで使い続けられる構成になっている。まさに、一冊に一冊なくてはならない「手帳」である。

ある。全戸配布について見解を伺う。
総務部長 大変有効な手段であるので検討いたします。



空き家対策について

(1) 条例制定の考え方

質問 国の法案だけでは届かない、細かな支援や防止策を可能にしなければならぬ。やはり市独自の条例制定は必要である。

総務部長 条例制定に向けて進めてまいります。

(2) シルバー人材センターとの提携

質問 埼玉県ふじみ野市では、所有者に代わりシルバー人材センターで、「空き家管理業務提携事業」を展開している。管理不十分な空き家を増やさない予防策として、本市でも進めるべきと思うが見解を伺う。

総務部長 有効と考えますので、出来ることから進めてまいります。



小宅 誠 議員

自主防災組織の強化について

強化について

質問 組織の構成人数と各組織の訓練実施の計画はあるのか。行政は、今後どのように育成していく計画はあるのか。

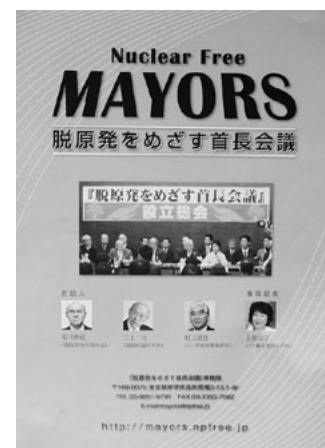
総務部長 15団体の組織があり、育成補助のほか、研修会の開催や防災士の資格を取得する事業を行い、各組織間の連携が取れるような仕組みを考えてまいります。

集团的市民権と

個別的市民権について

質問 高萩市の集团的市民社会は個別的な地域社会の高齢化により、高齢者家族が70%、80%占める町内会がある。そして家族人数の減少により、町内会を脱会する家庭があります。市民社会、地域社会の中で市民であることに誇りを感じて、市民として満足する「まちづくり」のイメージはどうですか。

市長 地域コミュニティ活性化委員会を立ち上げ、市民、学識経験者の方々の意見をいただき指針の作成を進め、地域コミュニティ活性化に取り組んでまいります。



脱原発をめざす首長会議

脱原発の行動と

甲状腺超音波検査の

今後の対応について

質問 市民の安心、安全のまちを願う市長は、高萩のまちづくりは市民とともに協働しようではありませんか。脱原発の宣言を願う。

市長 エネルギー政策は国策であり、一自治体が判断することではないと考えております。

質問 甲状腺検査の対応について

市長 四、五年経過した時点で、国、県の責任において、疫学的に集団的な検査を行うべきと考えている。国に対し働きかけたいと考えております。

その他の質問事項

○自衛官募集業務について

○地域公共交通について



我妻康伸 議員

子ども子育て支援について

質問 高萩市では、居住実態が把握できない児童はいるのか伺います。

健康福祉部長 厚生労働省が今年度、初めて実施した実態調査において、本市では把握できない児童はいないという報告をいたしております。

安心安全な

まちづくりについて

質問 学校施設の耐震化について高萩市の現状を伺います。

教育部長 4月1日現在で市内小中学校施設27棟のうち、19棟の耐震化が済んでおり、今年度には88・9%になる見込みであります。



秋山下生活改善センター

質問 集会施設のバリアフリー化も取り組む事業となるのかと考えますが、お聞きをお願いします。

す。

総務部長 集会施設のバリアフリー化の重要性につきましては認識しておりますので、適切に対応してまいりたいと考えております。

グリーンタウンてつな

粗造成地について

質問 検討委員会での協議内容についてお知らせ願います。

経営戦略部長 3回、会議を開催し、自治会の要望等も踏まえて現況整理、整備構想検討、課題整理を行ってまいりました。

市道整備について

質問 島名地内の大友製作所からなるまや商店付近の今後のスケジュールをお知らせ願います。

建設経済部長 今年度、路面状況の調査と実施設計を行い、来年度には舗装の打ち替え工事を実施する予定でございます。



市道（島名地内）



今川敏宏 議員

草刈り・除草について

質問 草刈り除草の問題は、経費だけではなく職員や市民の労力的問題と、刈り払い機を使用する際の燃料消費による環境負荷と騒音の問題があります。そこで提案したいのが、除草のためにヤギを活用することです。

メリットとしては、①人間の代わりに草を食べて除草してくれるので、草刈り経費を削減できること。②刈り払い機を使用しないので、二酸化炭素排出を削減し地球温暖化防止につながり、騒音もありません。また、刈り払い機では草刈りが難しい斜面や岩地は、ヤギが得意とするところです。そして刈草の処分が発生しません。③ヤギが無心に草を食む様子が子供たちの情操教育になり、地域住民の癒やし効果があること。④ヤギ除草を新たな事業として展開し、雇用創出につながるのでは。⑤ヤギの糞は牛や馬のようなものではなく、コロコロした粒状で臭いも少なく扱いやすいので、良質の肥やしとして活用できることなどです。やってみませんか。

市長 草刈りについては防犯上、生活環境の問題として重要です。しかしご指摘のように非常に経費がかかることなので検討すべきと考えています。

総務部長 ヤギ除草は時間が掛かるので市道などには適さないと考えますが、市民が日常的に利用していない遊休地などで活用することができかどうか調査研究させていただきます。



その他の質問事項
○健康づくりについて

議会報告会を開催しました

7月5日(土)・6日(日)の二日間にわたり、議員が3班に分かれて、市内6会場で議会報告会を開催しました。

市議会は、市民に身近な代表機関として、公平性と透明性を確保し、市民に開かれた信頼される議会を目指して、平成26年3月の定例会において議会基本条例を制定しました。この条例に議会報告会を行うことを定めています。

議会報告会は、議会自らが地域に外向き、直接、市民の皆様に参加活動の状況を報告し、市政に関する情報を提供するとともに、皆様の関心や意見をお聞きするために開催するものです。

内容は、議会の報告は平成26年度予算を議決した5月の臨時会を中心にして、その後に意見交換を行いました。意見交換では、出席者の皆様からたくさん意見をいただきましたが、それらを整理し、議会に関するものと行政に関するものに振り分けをして、行政に関するものは市執行部へ伝え、議会に関するものは今後調査検討をしていきます。

なお、当日の様子はたかはぎFMが収録し、翌週に放送いたしました。



大能生活改善センター



島名多目的研修会館



上君田生活改善センター



有明町集会所



松岡地区公民館



総合福祉センター

政務活動費の支出状況

政務活動費とは、議員の調査研究その他の活動に役立てるため必要な経費の一部として、議員に対して交付されるものです。本市議会議員には、議員一人当たり月額1万円が、年度当初の4月に1年分12万円が交付されます。各議員は、毎年、領収書を添付し収支報告書を議長に提出し、残額は市に返還しています。なお、収支報告書は、議会事務局で閲覧できます。

氏名	項目	支 出 額						交 付 額
		研 修 費	広 報 費	広 聴 費	会 議 費	資 料 作 成 費	資 料 購 入 費	
我妻 康伸								0
飯田 毅昭							29,935	29,935
小宅 誠			38,036				77,905	120,000
岩倉 幹良			136,932	990			34,860	120,000
大足 光司		10,080	60,630		35,200		11,279	120,000
大森 要二								0
田所 和雄							46,882	46,882
菊地 正芳						15,922	34,860	120,000
吉川 道隆			120,000					120,000
今川 敏宏						8,128	36,084	95,691
鈴木 英樹						3,150	74,530	108,673
作山 里美			145,740					120,000
平 正三			137,904					120,000
矢代 洋三							115,428	120,000
寺岡 七郎							36,084	120,000
篠原新一郎							79,860	120,000

※支出額の合計が12万円を超えた分は、自己負担です。

※各項目の内容は次のとおりです。

項 目	内 容
研 修 費	議員が研修会を開催するために必要な経費、団体等が開催する研修会の参加に要する経費
広 報 費	議員が行う活動、市政について住民に報告するために要する経費
広 聴 費	議員が行う住民からの市政及び議員の活動に対する要望、意見の聴取、住民相談等の活動に要する経費
会 議 費	議員が行う各種会議、団体等が開催する意見交換会等各種会議への議員の参加に要する経費
資 料 作 成 費	議員が行う活動に必要な資料の作成に要する経費
資 料 購 入 費	議員が行う活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費
事 務 所 費	議員が行う活動に必要な事務所の設置、管理に要する経費

30日 日 茨城県市議会議員会
23日 日 視察研修会（群馬県太田市）
18日 日 議会報告会
14日 日 議会、たより編集特別委員会
5・6日 議会全員協議会
1・2日 議会、たより編集特別委員会

24日 日 茨城県市議会議員会
14日 日 視察研修会（群馬県太田市）
13日 日 議会報告会
5日 日 議会、たより編集特別委員会
4日 日 議会全員協議会
6月 第2回定例会
28日 日 新庄市制施行65周年記念式典
2日 日 日立・高萩広域下水道組合
5月 第1回臨時会
2日 日 茨城県市議会議員会定期総会

議 会 日 誌



永年勤続議員表彰
全国市議会議員会・茨城県市議会議員会総会において、永年勤続議員（20年以上）として作山里美議員が表彰されました。



議会報告会に参加して

島名 齋藤 榮治さん

議会の今までの審議全項の報告をわかりやすく説明ののち、参加した方々の全ての質問に対して担当議員が明快な即答をする。本当に議会が身近に感じられ、「議会報告会」を楽しみに待つ一人になりました。実のところ、今までは傍聴感としては、「忙しかったり」、「忘れたり」という具合で、大変失礼しておりました。それだけにこの議会報告会は地域市民の一人としてすごく重い意義を感じ2年連続で参加し、数問の質問をいたしました。例えば、「全国的な少子化・

人口減少対策」「常会の脱会率」等々、そして「福祉バス」やすべてを財政の立て直しで売却して久しいのですが、現時点で何とか財政的調整はできたのでしょうかという質問に即答はできませんが、持ち帰って「関係者」と相談いたしますという気持ちのよい返答もありました。復活のあることを！



傍聴においでください

第3回定例会(9月)予定

9月5日(金)	本会議	議案上程
8日(月)	本会議	一般質問
9日(火)	本会議	一般質問
11日(木)	本会議	議案質疑
12日(金)	文教厚生委員会	
16日(火)	総務建設経済委員会	
17日(水)	決算特別委員会	
18日(木)	決算特別委員会	
19日(金)	震災復興等対策特別委員会	
24日(水)	本会議	採決

※日程等が変更になることがあります。詳しいことは、議会事務局までお問い合わせください。

インターネット・FMでの放送予定



	インターネット	FM
本会議	○	○
総務建設経済委員会 文教厚生委員会	○	○
決算特別委員会	○	○
震災復興等対策 特別委員会	○	

市のホームページの「高萩市議会」からお入りください。

委員会のインターネット放送は、無料で利用できる動画配信サイトのユーストリームを利用してあります。使用環境によっては、見られない場合があります。

議会だより 編集特別委員会

委員長	大 足 光 司
副委員長	田 所 和 雄
委員	今 川 敏 宏
	岩 倉 幹 良
	小 宅 誠
	飯 田 毅 昭
	我 妻 康 伸

本年、3月定例会において制定された議会基本条例を受け、7月5・6日の両日、市内6ヶ所において、昨年に引き続き2回目となる議会報告会を開催しました。各会場とも昨年より多くの市民の皆様にご参加いただき、意見交換会においては、激しいご意見も頂戴しながらも、激励もいただき、その中で、市民の皆様への市政に対する関心の高さを肌で感じさせていただきました。

我々議会そして議員各々も、皆さんの想いに応えるべく、二元代表制の一翼を担う気概を持ち、議会本来の役割と責任を果たすべく、改めて身が引き締まる思いで会場を後にしました。(飯田毅昭記)